

平成 27 年度 第 1 回 あしかび常任理事会 議事録

日 時 平成 27 年 6 月 14 日(日) 13 時 00 分 開会
14 時 40 分 閉会

場 所 あしかび会館 ホール

出席者 三上一郎(5) 増田登(14) 河合整一郎(15) 堀本良雄(15) 大仁洋(15) 小嶋悦廊(17)
長田嘉世子(19) 在田潤三(20) 浅野充(23) 佐藤哲夫(24) 乾隆(25) 藤野春樹(26)
東野俊介(26) 小西信一郎(28) 麻木邦子(30) 青山暁(34) 高野久子(35) 吉村眞由美(35)
山瀬真良(46) 会計監事 住本好正(4) 關智一(48) 事務局長 仲茂彦(20)

オブザーバー 総会実行委員 副島罔義(19)

1. 会長挨拶 河合 整一郎(15)会長

お暑い中、ご多用のところ常任理事会にお運びいただきありがとうございます。

皆様方にお届けしました議案書にしたがい、ただいまより平成 27 年度第 1 回常任理事会を開会いたします。

2. 議長・書記選任の件

会則の定めにより常任理事会の議長は、藤野(26)副会長が選任されて議事に入った。

書記は、長田嘉世子(19)、吉村眞由美(35)両常任理事が選任された。

3. 議事

(1)「第 1 号議案」平成 26 年度 事業報告の件 仲 茂彦(20)事務局長

「平成 26 年度事業報告」<資料①>により説明

(2)「第 2 号議案」平成 26 年度 会計報告の件 麻木 邦子(30)副会長、高野 久子(35)財務理事

麻木邦子(30)副会長より事前説明

会費について、25 年度から財政の非常事態を訴え、会費納入にご協力いただき、この 2 年間増収となった。

高野久子(35)財務理事から決算報告

資料(平成 26 年度あしかび会会計収支計算書<資料②>、平成 26 年度 総会収支報告書<資料③>、平成 26 年度 活動後援会 会計報告書<資料④>、平成 26 年度あしかび関東支部収支報告書<資料⑤>、特別会計 平成 26 年度 事業活動基金会計報告書<資料⑥>、平成 26 年度あしかび会会計 財産目録<資料⑦>、に従い説明および報告を行った。

(3)「第 3 号議案」 監査報告の件 住本 好正(4) 關 智一(48)両会計監事

平成 26 年度 監査意見書<資料⑧>により説明。収支計算書および財産目録は正しいと報告された。

以上、第 1 号議案から第 3 号議案に関して、承認を求めたところ、拍手多数により可決した。

(4)「第 4 号議案」新役員構成報告・承認の件

河合 整一郎(15)会長が、一身上の都合により退任の意向を示された。

河合 整一郎(15)会長ご挨拶

会長に就任して、本年で 4 年目になる。あと 1 年 2 カ月の任期を残しており、大変残念であるが、一身上の都合により退任させていただくことになった。

次期会長として、母校の教師や県立尼崎高校などの校長を務められた大仁 洋(15)氏を推挙したい。

以上、承認を求めたところ、拍手多数をいただけた。承認機関である理事会に起案し承認を得ることとする。

(5)「第 5 号議案」平成 27 年度事業・活動報告案の件 仲 茂彦(20)事務局長

平成 27 年度事業・活動報告資料<資料⑨>にて説明

訂正： 4. あしかび総会 ⇒ 誤：10 月 18 日(日) 正 10 月 18 日(土)

(6)「第 6 号議案」 27 年度予算案 麻木 邦子(30)副会長、高野久子(35)財務理事

平成 27 年度あしかび会費予算案<資料⑩>に基づき説明。

26 年度は、会費納入が多かったが、若い会員からはまだ少なく、増収に引き続きご協力をお願いしたい。

あしかび会誌の件で補足説明 仲 茂彦(20)事務局長

あしかび会誌は、冬号を休刊している。今年度も夏号のみとなる。代わりにあしかび会ホームページを開設するなど情報提供に努めている。

今年の表紙のデザインは、創作ガラス工芸作家岡田親彦氏(15)をお願いしている。この 2 年で会誌をカラー化し、ページ数も増加、内容も充実させているため、今回の予算案で実施したい。

以上、第 5 号議案、第 6 号議案に関して、承認を求めたところ、拍手多数により可決した。

(7)「第 7 号議案」平成 27 年度 あしかび会総会の件 長田 嘉世子(19)総会実行委員長
資料⑪に基づきあしかび会総会案を説明。

大枠は提案の通りとし、詳細は今後執行部と詰めていくことで承認を求めたところ、拍手多数により可決した。

(8)緊急議案：第 8 号議案「ヨット 420 級世界選手権大会出場についてお願い」 仲 茂彦(20)事務局長

現役の生徒(3 年次工藤彩乃さん、南野華菜さん)が、ヨットの世界大会に出場する。場所は、佐賀県唐津市。校長先生から支援の依頼があった。

資料「ヨット 420 級世界選手権大会出場についてお願い」に従って説明。

世界選手権に芦屋高校を背負って出場するので、あしかび会としても支援すべき。支援することで、同窓会も若い世代に認知してもらえると意見も一致。資料④の活動後援会費 997,488 円の繰越金があるので、自己負担金 116,240 円+コーチ代 50,740 円=166,980 円を上限に拠出することで、承認を求めたところ、拍手多数により了承を得られた。

常任理事会として議決を得たので、第 8 号議案として理事会へ承認を得ることとする。

以上、閉会の挨拶ののち常任理事会は終了した。

以上

報告者 書記 吉村真由美(35)